明科いいまちサロン 14回目 平成26年10月28日 10時から12時 明科公民館講堂於 参加者:40名(他劇団あやめ9名・安曇野警察署生活安全係長)

寸劇より、家族内で合言葉を決めておく・必ず本人へ連絡をとり確認する・必ず誰かに相談をする、家族の絆地域の絆を深める。(警察へ相談する。)

講演より、今年度の被害額は130件8億円を超えた。安曇野市では8件3千万円で年末を控え増加する傾向がある。被害にあった方にアンケート調査をした結果、詐欺を知っている人は70%、銀行へお金を下ろしに行く人は既に騙されている。犯人にとって騙すことは、簡単である。70%以上が女性である。(60歳以上)電話帳に載っている。銀行の取扱いが厳しくなったため、近頃はレターパック・宅急便での送金を求めている。警察署へ連絡し、自宅へ来るように仕向けることが大事。

講演後電話での体験について2人の方よりお話をいただいた。

「自分は絶対大丈夫」と思ってもいても、敵は巧妙で、一枚も二枚も上手です。特に、狙われるのは高齢者です。 今日の話を参考に詐欺の手口をよく知り、落ち着いて、対応してください。近所同士のつながりを深め、ガードを一層固めて行きましょう。



お茶を飲みながら各テーブルで懇談



浅見公民館長より劇団あやめの紹介





劇団あやめの皆さんによる寸劇「詐欺にあわないために」上演





劇団あやめの皆さんの寸劇の一コマ





劇団あやめの皆さんの寸劇の一コマ





最後の締めくくりとして「詐欺にあわないために注意すべき事柄」





安曇野警察署生活安全課生活安全係長さんの講演「特殊詐欺にだまされないために」





参加者全員で「わが町明科」を宮下さんの指揮により合唱